

ガバナー就任の

ご挨拶

ガバナー 古田 敬三

1988～89年度を迎えるに当り、国際ロータリー第266地区ガバナーのご指名を受け、その責任の重且つ大であることを痛感します。誠に浅学菲才であります、少しでも皆様のお役に立てれば幸いと存じます。

1988～89年度 R.I. テーマは「ロータリーに活力を一あなたの活力を」であります。アビー R.I. 会長は「将来のロータリーは私達一人一人の活動にかかっておりロータリーは行動(ACTION)する団体である。そして最も必要とされることは、更に多くのロータリアンがお互いに助け合い、自分のクラブや地域社会に貢献しようとする意欲を持ち行動することであると確信する」と述べられています。アビー会長は R.I. テーマに伴って12のチャレンジを要請していますが、何れも「行動」を強く要請したものであります。

私は本年度の R.I. のテーマと当地区内の現状を考慮し、次の通り本年度地区の活動方針を建てました。

1) **友好と親睦** 明るくて楽しく常に笑いのあるロータリークラブであって頂きたい。クラブ奉仕は先ず例会の出席から初まります。例会の出席が待遠しい様な例会にして頂きたい。

2) **思いやりと助け合い** ロータリー奉仕の窮極は「思いやり」と「助け合い」であると信じます。此の温い奉仕の心を基にして「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」の部門の中で実行出来る活動の一つ以上取り上げて下さい。

3) **ロータリー情報の徹底** 「ポリオ・プラ



ス」「GSE」「WCS」「RYLA」「緑化推進」等々もっと判り易くロータリアンに情報を伝達する必要があります。ロータリアンの理解が深ければ奉仕活動は更に活発になるでしょう。例会と IGF を利用して情報伝達に努めて下さい。

4) **会員の増強** 若くして有望な人に一人でも多く入会して頂きましょう。そして一人でも多くの立派なロータリアンを育成しましょう。会員の増強は増強委員会のみの仕事ではなく、一人一人のロータリアンに新会員推薦の責任があるのです。

5) **クラブの自主性** ロータリーには定められた定款細則があります。之等に違反することは許されませんが、之等を守り乍ら運用の妙によって夫々クラブの自主性を發揮して下さい。

私は、奉仕の哲学を説くガバナーではなく、奉仕の愛を知り、奉仕を実行するガバナーでありたいと思います。皆様のご協力をお願いします。